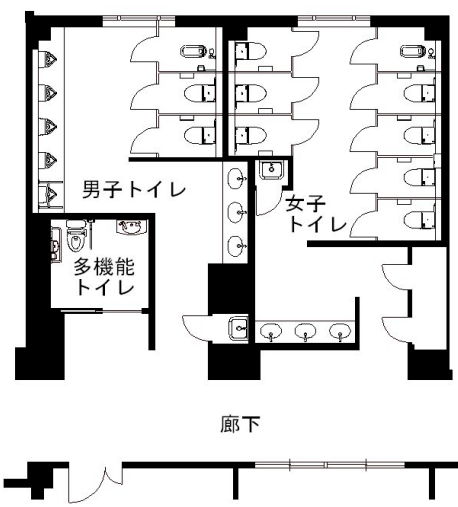


外観



階段と廊下の一部は、明るく見晴らしがよい全面ガラス張り。

北校舎2F トイレ図面



北校舎2F 女子トイレ 全体



男子トイレとインテリアを統一。壁の木目部分と大便器ブースの高さを揃えたことで、連続性のあるすっきりとした空間コーディネートとなっている。

北校舎2F 女子トイレ 大便器ブース



生徒にも環境を意識させることができる、4.8Lで洗浄できる節水型のウォシュレット一体形便器GGを採用。

北校舎2F トイレ入口



写真手前から、多機能トイレ・男子トイレ・女子トイレの順に並ぶ。災害時にはあわらし市の避難場所となるため、多機能トイレが用意されている。

北校舎2F 多機能トイレ



車いす使用者も利用しやすい、2250mm×2100mmのゆとりある空間。

北校舎2F 女子トイレ 大便器ブース



各トイレにセンサー式フラッシュバルブの和式便器を1ヶ所設置。節水効果の高い擬音装置「音姫」も取り付けられた。

北校舎2F 洗面所



教師の要望を反映し、トイレとは別に洗面所を設置。非接触で手洗いができるよう、アクアオート（自動水栓）を採用した。

北校舎2F 男子トイレ 洗面コーナー



生徒が休憩時間集える場所として利用できるよう、ホテルのロビーをイメージした落ち着いた雰囲気仕上りしている。

北校舎2F 男子トイレ 小便器コーナー



隣の使用者が気にならないよう、小便器の間にゆとりを持たせた。足元には、尿の飛散などに配慮した清掃性の高いハイドロセラ・フロアを採用。

建築概要

名 称	あわらし市立芦原（あわら）中学校
所 在 地	福井県あわらし市舟津2-75
施 主	福井県あわらし市
設 計	株式会社 木下賀之建築設計事務所
設 備	有限会社環境システム設計
竣工年月	（改修）2011年3月

水まわりの特長

＜改修の経緯＞
1947年に設立された、福井県内でも歴史のある公立中学校。町村合併や芦原町立北潟中学校との併合などを経て、2004年のあわらし市誕生（坂井郡芦原町、金津町の合併）により、現在の「あわらし市立芦原中学校」になった。
2010年には、文部科学省が推し進めている公立学校施設の「耐震化」計画にあわせ、校舎の耐震化工事、北棟は改修・トイレ増築が行われた。

＜トイレの特長＞
生徒やPTAが待ち望んでいたトイレの改修は、「心地よさ」をコンセプトに実施。「キレイ・ステキ・やさしい安心・省エネ・集える」の6つの要素を取り入れ、「心地よさ」を実現している。
清掃方式は湿式から乾式に切り替え、清潔さを維持できるよう工夫。内装は休憩時間に生徒が集える場になるよう、グレード感のあるホテルのロビーをイメージして仕上げた。環境配慮・省エネ対策として、節水便器や人感センサー付きの照明などを選定している。
また、中学生ということを考え、男女トイレの入口を離したり、防音対策をとるなど、細やかな配慮を施している。